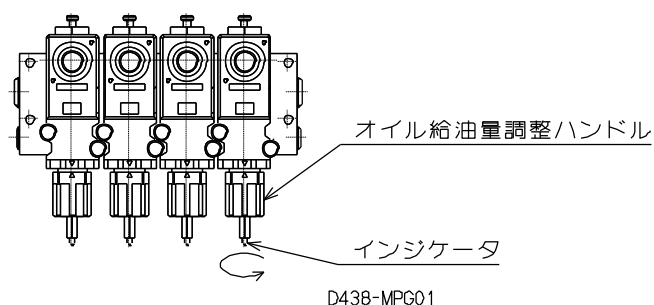


ジクロスエアシール用自動給油装置インパルスルブの取扱いについて

インパルスルブの概要については、技術情報 KP-238「ジクロスエアシール用給油装置の変更」の参照をお願いいたします。取り扱いに関して、下記にてご説明いたします。

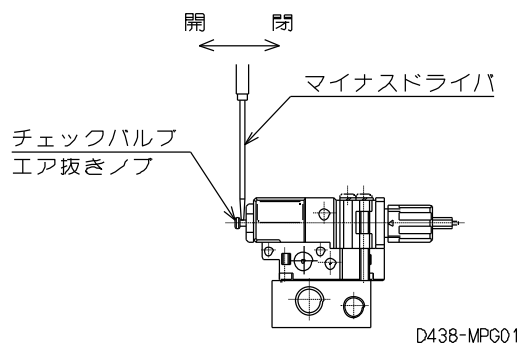
1. 給油量調整（交換前点検時）

- ① インパルスルブのオイル給油量調整ハンドルを引っ張ってロックを解除してください。
- ② オイル給油量調整ハンドルをハンドル側から見て、最大まで反時計回りに回して、油吐出量を最大（0.04 cm³）にしてください。
- ③ オイル給油量調整ハンドルを押してロックしてください。



2. チューブ内にオイル充填（交換前点検時）

- ④ オイルタンクをエアで加圧してください。
- ⑤ インパルスルブのエア抜きノブにマイナスドライバなどを差し込んでチェックバルブを水平に引っ張り、チューブの先端（エアシール側）から油が出てくるまでオイルの通路を数秒間開放にしてください。



3. 油吐出頻度の確認（試運転時）

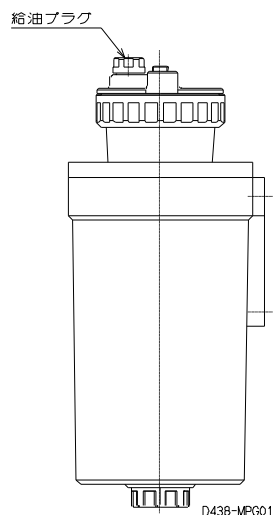
インパルスルブのインジケータが 104s に 1 回引っ込んでいるか目視で確認してください。

※電磁弁タイマ ON : 100s / OFF : 4s)

4. オイル交換（定期）

- ⑥ ミキサを停止し、オイルタンクのエアを止めてください。
- ⑦ オイルタンクの給油プラグを外してください。
- ⑧ ろうと等を使用してオイルタンクに給油してください。
- ⑨ オイルタンクの給油プラグをしっかりとねじ込んでください。
- ⑩ インパルスルブのエア抜きノブにマイナスドライバなどを差し込んでチェックバルブを水平方向に引っ張り、オイルの通路を数秒間開放にしてください。

※エア抜きを行わないと正常にオイルが吐出しない場合があります



ご不明点については弊社へご連絡ください

